

UNHCR 駐日事務所

〒107-0062  
東京都港区  
南青山6-10-11  
ウェスレーセンター  
Tel 03-3499-2011  
Fax 03-3499-2272  
www.unhcr.org/jp/

ダッカ

2018年2月1日

## 【プレスリリース】MIYAVI、UNHCR 親善大使として Bangladesh の ロヒンギャ難民キャンプを訪問

UNHCR 親善大使の MIYAVI が初めて Bangladesh を訪問し、ミャンマーから避難してきたロヒンギャ難民の生活の様子を視察します。2017年8月25日の衝突以降、Bangladesh に避難してきたロヒンギャ難民の数は 68 万 8,000 人を超えています。

今回は南東部のコックスバザールで、世界最大規模といわれる 58 万 5,000 人のロヒンギャが暮らす難民キャンプを訪問予定です。現地では難民との面会に加え、UNHCR が Bangladesh 政府の支援、他の関連団体との連携のもとで行っている支援現場を視察。難民の子どもたちの前で演奏も予定しています。

MIYAVI はこれまで自身の SNS などを通じて UNHCR の活動について積極的に発信しており、ファンをはじめ多くの人に難民問題への関心を喚起してきました。なかでも難民の子どもたちに対する教育の必要性を訴えています。

「UNHCR の緊急支援を視察するのは初めてで、現場にどのような課題があるのかわかりたいと思っています。難民の方々から直接お話を聞くことはとても重要であり、彼らがどのような困難に直面しているのか、特に子どもたちが自身の生活をどのように向き合っているのかを、しっかりとこの目で見たいと思います」と決意を述べています。

コックスバザールで UNHCR の緊急支援を統括するケビン・アレンは、「UNHCR の活動を彼が発信してくれるようになり、若者たちを中心に、難民問題への関心が広がっているのを感じます。そういった意味においても、今回 MIYAVI の訪問はとても意義深いことです」と話しています。

MIYAVI はミュージシャン、俳優として国内外で活躍しており、2017年11月に日本人として初めて UNHCR 親善大使に任命されました。

親善大使就任前も 2015年に初めてレバノンの難民キャンプを訪問、難民問題への関心をさらに高め、2016年に再訪しています。また、昨年にはタイでミャンマーから逃げてきたカレン族の難民を訪問しています。

そのほかにも、[#WithRefugees](#) [#難民とともに](#) など UNHCR のキャンペーン、2017年にはナンセン難民賞の授賞式で演奏を行うなど、音楽を通じて UNHCR をさまざまな形でサポートしてきました。

また、2018年1月にはニューヨークの国連本部で、国連日本政府代表部主催の「第6回“Peace is…”」に出演。難民問題の解決への思いを込めた楽曲「The Others」を演奏し、アフガニスタンの難民でラッパーのソニータとも共演しています。

UNHCR 親善大使 MIYAVI のページ ([英語](#)) も合わせてご覧ください。



---

UNHCR 駐日事務所

〒107-0062  
東京都港区  
南青山6-10-11  
ウェスレーセンター  
Tel 03-3499-2011  
Fax 03-3499-2272  
[www.unhcr.org/jp/](http://www.unhcr.org/jp/)

<UNHCR について>

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）は、国連総会により 1950 年 12 月 14 日に設立されました。UNHCR は難民、国民避難民、無国籍者などの人権の保護と生活の支援を行っています。これまで 60 年以上にわたり、多くの人々の生活再建を支援してきました。UNHCR はシリアやイラク、アフガニスタン、南スーダン、コンゴ民主共和国、バングラデシュなどでの人道危機において、最前線で支援活動を続けています。

<本件に関するお問い合わせ>

UNHCR 駐日事務所 広報官 守屋  
090-1709-7620 [moriya@unhcr.org](mailto:moriya@unhcr.org)

---